

緊急被ばく医療訓練を実施しました

当発電所は、10月7日、緊急被ばく医療訓練を実施しました。

今回の訓練では、地震の影響により発電所内の全ての交流電源が喪失し停電する中、管理区域*内で被ばくを伴う傷病者が発生した場合の「社内外への通報・連絡」、「傷病者の除染や応急処置」、「医療機関への搬送」などの手順について確認を行いました。

今後もさまざまな訓練を繰り返し行い、緊急時の対応力の向上に努めてまいります。

※管理区域 法令に定める放射線レベルを超えるおそれがあり、作業員の放射線被ばくが定められた限度を超えないよう管理している区域

【訓練の様子】



社内外への通報・連絡



発電所内「除染室」での汚染検査



傷病者の搬送

東通中学校の「職場見学」を受け入れました

当発電所は、9月28日、東通中学校の「職場見学」として、1年生41名を受け入れました。

当日は、原子力発電の仕組みを学んでいただくとともに、原子力技術訓練棟や発電所内を見学していただきました。参加した生徒たちからは、「電気を作る仕組みや電気の必要性を学ぶことができた」、「原子力発電所内の見学を通じ、原子力に関心をもった」などの感想が寄せられました。

当発電所では、今後も地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援してまいります。



発電所の概要説明の様子



タービンギャラリー見学の様子

東通原子力発電所PR施設トントウビレッジおよび東北電力グリーンプラザ（宮城県仙台市）において能舞を披露していただきました

東通原子力発電所トントウビレッジで開催された「そば街道&秋まつり（10月8日、9日）」に合わせ、10月8日、砂子又郷友会・砂子又こども会の皆さまに能舞「翁」「信夫」「三番」と手踊り「つきあげ」を披露していただきました。

また、東北電力グリーンプラザ（宮城県仙台市）で開催された「下北に“でんき”が灯って100年記念 展示イベント『しもきた印（10月12日～16日）』」に合わせ、10月15日、白糠勇清倶楽会の皆さまに能舞「鐘巻」「鞍馬」を披露していただきました。

ご覧になった方々からは、「伝統の息吹を感じることができた」「初めて能舞を見たが、凄く迫力があつた」などの感想が寄せられ、両イベントとも盛会裡に終了しました。



トントウビレッジにおける手踊り披露



グリーンプラザにおける能舞披露

ケーブルの不適切な敷設の適正化を完了しました

当発電所は、原子力規制委員会からの指示文書等に基づき、ケーブルの不適切な敷設の有無等について調査を行ったところ、中央制御室床下における分離板の損傷等14枚、現場ケーブルトレイにおけるケーブルの不適切な敷設9本を確認したことから、計画的に適正化（是正処置）を進めてきました。

このたび、分離板の修理やケーブル敷設ルートの変更等を実施し、適正化が全て完了したことから、その結果を取りまとめ、10月13日、原子力規制委員会に報告しました。

当発電所は、引き続き、再発防止対策に確実に取り組むことにより、業務品質のさらなる向上を図り、原子力発電所の安全確保に万全を期してまいります。